

2021年7月15日

アリオに生まれ変わってオープン！ 2021年秋『アリオ加古川』誕生 新規39店、リニューアル19店、計58店舗の専門店を刷新

株式会社セブン&アイ・ホールディングス傘下の株式会社イトーヨーカ堂（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三枝 富博）は、株式会社セブン&アイ・クリエイトリックとの連携により、イトーヨーカドー加古川店の大規模なリニューアルを実施し、2021年秋『アリオ加古川』に生まれ変わってオープンいたします。

イトーヨーカドー加古川店は、多木化学株式会社の運営するショッピングセンター「グリーンプラザべふ」に1988年の開業以来、地域の皆様にご愛顧いただいております。営業33年目を迎え、同社の協力を得て、2008年以来13年ぶりとなる大規模な改装を実施し、アリオ加古川としてより魅力的なSCに生まれ変わります。

今回の大規模改装では、地域のお客様やご来店いただいたお客様に対し、利便性の向上、施設全体のさらなる商品とサービスの充実を図る為、既存74店舗中新規導入39店舗、リニューアル19店舗、計58店舗を刷新いたします。また大きな外部空間、人々がくつろぎながら楽しめる広場、館内吹き抜けに設置した約360インチの大型LEDビジョンを利用し、イベントやショップ情報を発信します。イトーヨーカドー食料品売場、700席以上のフードコート、地元の食品テナントが集まったグリーンマートからなる、東播磨エリア最大級の食空間など、施設面でも毎日通いたくなる、居心地の良い空間を目指してまいります。



■施設のリニューアルイメージ

屋外の開放的な広場や、暮らしの中の新しさを提供できる場所、居心地の良い空間や、街のコミュニティの中心となる施設を目指しました。

○ROOF GARDEN

屋外広場には、大屋根をかけ、新たなコミュニケーション広場を創ります。



○BIG VISION COURT

3層を繋ぐ吹抜け空間に大型LEDビジョンを設置。イベントや地域の情報を発信します。



○東播磨エリア最大級の食空間

イトーヨーカドー食品売場、700席以上のフードコート、地元テナントを中心とした食の市場グリーンマーケットからなる一大フードゾーンです。

・イトーヨーカドーデリカコーナー



・フードコート



・イトーヨーカドー青果コーナー



・グリーンマーケット食品市場



○地域との取り組み

公益財団法人多木文化振興会が運営する「子ども図書館」。約 10,000 冊もの書籍を有し、ボランティアスタッフによる絵本の読み聞かせ、工作会等のイベントも開催。加古川を中心とした近隣地域の観光や産業等、地元の魅力を発信するスペース『播の郷』。

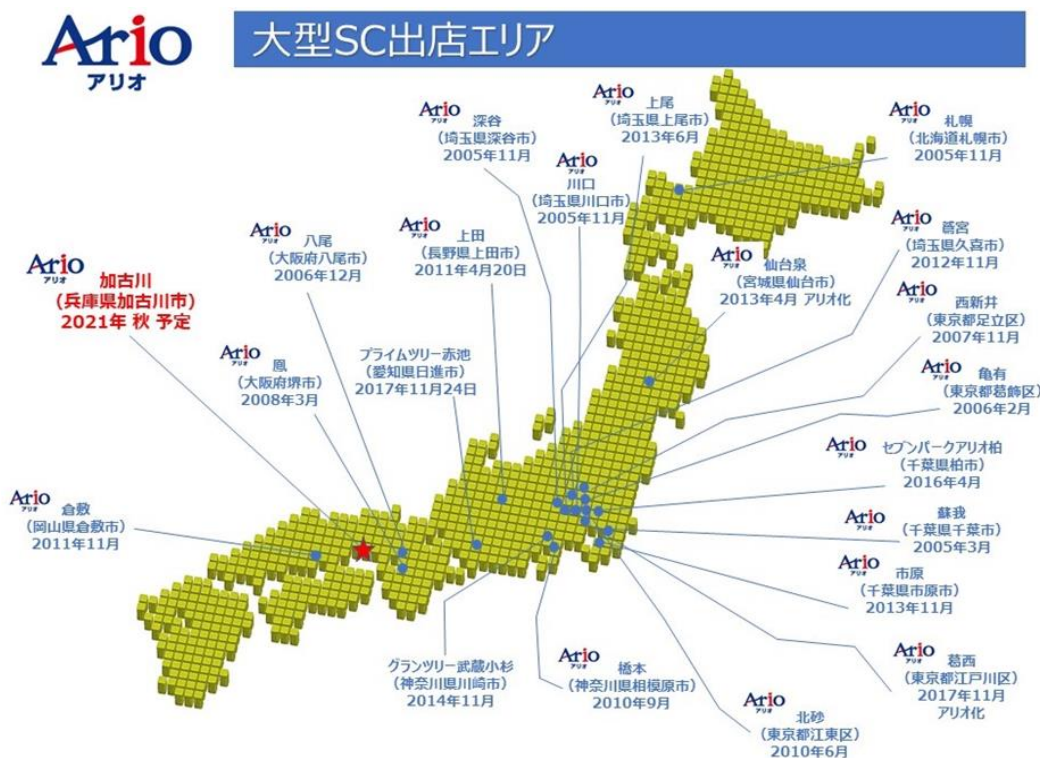
・ 子ども図書館



・ 播の郷（はりのさと）



■セブン&アイグループ 複合型ショッピングセンター



■〈施設概要〉

店舗名称	(仮称) アリオ加古川
所在地	〒675-0124 兵庫県加古川市別府町緑町 2 番地
延床面積	約 37,000 m ²
売場面積	約 28,000 m ²
建 物	店舗：1 階～3 階、駐車場：立体、平面駐車場